

岩野田・まち協だより

事務局/岐阜市栗野 岩野田公民館内 TEL058-237-2619 岩野田まちづくり協議会

大規模災害に備えて

岩野田まちづくり協議会
会長 服部康夫

岩野田自主防災隊では、例年9月に実施している防災訓練を、今年は時期をずらし11月9日に行いました。昨年度は地震を想定した安否確認訓練を予定していましたが、台風接近のため中止となったことから、本年度は改めて安否確認訓練を中心とした防災訓練を実施しました。

安否確認訓練では、各世帯が安否確認カードを玄関ドアノブに掲出し、班長が状況を確認して自治会長へ報告、さらに代表会長から連合会長（隊長）へと情報が集約されました。カードを掲げていた世帯は約6割で、地域の防災意識を再確認する機会となりました。当日は、中部地域づくり協会技術研究所の神谷政人さん（上岩崎自治会代表会長・防災士）から、過去の災害事例を踏まえた防災講座も行われました。この講座は後日、三田洞・三田洞東・岩崎の各公民館でも開催され、多くの住民の皆さんが参加されました。さらに、アルファード米や芋煮の炊き出し訓練も実施し、実践的な体験を通して備えの重要性を学びました。

11月29日には、地域の協力のもと岩野田小学校の防災避難訓練と体験学習が実施されました。保護者とともに登校した児童は、14の体験ブースのうち5カ所で地震体験、土嚢づくり、避難所生活体験、防災クイズなどに挑戦し、楽しみながら防災意識を高めました。保護者と共に熱心に学ぶ姿は大変頼もしく感じられました。

なお、これらの事業は、岐阜県「地域住民参加型訓練促進事業費補助金」を活用して実施されました。



岩野田には、3つの夏祭り



三田洞東納涼夏祭りの輪投げ

8月第1土曜日に行われる「三田洞東納涼夏祭り」（主催：三田洞東自治会）

8月2日（土）、三田洞東公民館前の広場で恒例の「三田洞東納涼夏祭り」が開催されました。夕方には多くの地域の皆さんが続々と集まり、会場には子ども向けの遊びや飲食の出店が並び、家族連れを中心に大いににぎわいました。準備・運営は三田洞東自治会や地域ボランティアの皆さんに支えられ、この夏祭りは三田洞東の季節行事としてすっかり定着しています。終始たくさんの笑顔が見られ、参加した子どもたちにとって楽しい夏の思い出となりました。

8月第3土曜日は「上岩崎納涼まつり」（主催：上岩崎自治会）

8月23日、第31回上岩崎納涼まつりが上岩崎公園で開催されました。日暮れとともに多くの来場者が集まり、子どもたちは金魚すくいや射的、かき氷などの夜店を楽しみ、会場は笑顔であふれました。今回のまつりでは、中学生ボランティアが受付や案内、夜店のお手伝いなどで活躍し、祭りの運営を支える大きな力となりました。暑さが残る中での開催でしたが、地域の交流が深まり、子どもたちにとっても楽しい夏の思い出となりました。



上岩崎納涼まつりの風船釣り



珠泉院地藏盆の盆踊り

8月第4土曜日の「珠泉院 地藏盆 盆踊り」（主催：珠泉院）

珠泉院（三田洞東地内）では、第4土曜日にお寺の檀家の皆さんにより、「ご家族の健康と子ども達の健やかな成長」を願うことと、「亡き人の冥福」を祈ることの提灯供養を行います。夕暮れになるとおっ様の挨拶に続き、金魚すくい、輪投げ、スパーボールすくい、お菓子のつかみ取り、美味しい食べ物の夜店が始まります。子ども達が大勢集まる頃には、盆おどりの輪も大きくなり、お供えのお裾分けのお菓子を子ども達に配って終わりを迎えます。

災害に強い地域づくり

令和 7 年度岩野田防災避難訓練

11 月 9 日（日）岩野田小学校体育館にて岩野田防災避難訓練が実施されました。朝からの雨にもかかわらず、各地域の自治会長さん・班長さんが地域住民の安否確認訓練と避難所開設訓練が行われました。



各地区住民の安否確認報告訓練

各地区住民の安否確認報告訓練
についての知識やスキルは大変重要であることが訓練を通してよく理解できました。

また、訓練会場となった岩野田小学校体育館横では、日赤奉仕団 岩野田分団の皆さんによるアルファ化米と地域ボランティアの皆さんによる「はそり鍋（芋煮）」の炊き出し訓練が行われました。

災害時は断水や節水が必ず課題になります。鍋・食器・まな板などの洗浄が困難なため、できるだけ洗

い物を出さない食材や調理方法に



会場で防災講座を聴講しました



はそり鍋（芋煮）の調理

岩野田各地区で行われた防災講座



三田洞東公民館での防災講座

所の神谷政人さんによる講話が行われました。災害発生時に想定される被害規模や各地の災害事例、岩野田の防災ハザードマップをもとにした分かりやすい説明により、日頃の備えや災害時に取るべき行動を改めて認識する機会となりました。

11 月 9 日の防災避難訓練で会場に集まられたのは、各地域で安否確認を行った班長さんまででした。会場での防災講座を聴講されていない地域住民の皆さんには、後日、各自治会単位で防災講座が開かれました。11 月 16 日には三田洞東公民館と三田洞公民館で、11 月 22 日には岩崎公民館で防災講座が開催され、中部地域づくり協会技術研究



岩崎公民館での防災講座

岩野田小学校の防災避難訓練（体験学習）



避難所の生活について学びました

避難所の生活について学びました。避難生活のブースでは、防災避難用テントや簡易トイレの実物を見ながら、避難所での生活をイメージする体験を行いました。

土曜日の午前、保護者の皆さんも参加する防災避難訓練（体験学習）は、地域全体で災害への意識を高める貴重な機会となりました。今回の体験学習で得た知識が、いざという時に自分や家族、地域の安全を守る大きな力になることが期待されます。

11 月 29 日（土）に、岩野田小学校で防災避難訓練（体験学習）が行われました。今回の訓練は、災害発生時に自ら命を守る力を身に付けることを目的とし、児童が登校班ごとに分かれて各体験ブースを巡る形式で行われました。岩野田小学校の体育館・運動場・教室では「防災知識」「避難生活体験」「人命救助」などのテーマ別ブースが設けられ、児童たちは約 15 分ごとに班単位で移動しながら学習を進めました。

体育館の防災ブースでは、地震発生時の身の守り方や非常持ち出し品の確認など、日頃から備える大切さ



AED と胸骨圧迫を体験しました

体と心の健康を守る

令和7年度第2回岩野田健康ウォーキング（立専寺）



岩野田中学校の
時を知らせる鐘

9月20日（土）、岩野田健康ウォーキングが開催されました。朝早くから小学生を含む26名が岩野田公民館前に集まり、今年2回目の健康ウォーキングを楽しみました。今回は、岩野田小学校と岩野田中学校の歴史に思いを馳せ、昔から教育熱心だった地域の歩みを振り返りました。また、濃尾地震で校舎が全壊した際、岩野田小学校の仮校舎として授業が続けられたと伝えられる立専寺を訪れ、住職から岩野田の歴史についてお話を伺いました。



住職から岩野田の歴史を聞きました

令和7年度第3回岩野田健康ウォーキング（百々ヶ峰登山）



百々ヶ峰登山道入り口

令和7年11月23日（日）、第27回百々ヶ峰登山・ふれあいウォーキング（主催：岩野田青少年育成市民会議・岩野田子ども会育成会・岩野田小PTA・岩野田公民館）が開催されました。

岩野田まち協の岩野田健康ウォーキングは、今年もこの行事に参加させていただきました。

当日は天候にも恵まれ、爽やかな秋風を感じながら、元気に百々ヶ峰の山頂を目指しました。

百々ヶ峰は岐阜市内でも人気のあるハイキングスポットで、標高417メートルと初心者にも歩きやすいコースです。自然豊かな登山道を歩く中で、季節の草花や鳥のさえずりに触れ、心身ともにリフレッシュするひとときとなりました。



三田洞展望台での小休止

第3回岩野田会ゴルフコンペ

11月25日（火）Toshin さくら Hills Golf Club において、第3回岩野田会ゴルフコンペが開催されました。岩野田にお住まいのゴルフ好きな方々の親睦と健康増進を趣旨として、岩野田体育振興会（主催）と岩野田まち協（協賛）が行なっている競技大会です。参加者の皆さんは和気あいあいとプレーをされて、親睦を深められた事と思います。

来年もコンペの開催を予定しておりますので、初めての方、若い方も含め皆様の参加をお待ちしております。

写真：優勝の丹羽寛さん（中央）、準優勝の鈴木義彦さん（左）、三位の駒木信幸さん（右）



レクリエーションフェスティバル



開運お手玉ボード 大吉にナイスオン

11月30日（日）岩野田小学校体育館において、岩野田体育振興会（会長：高岡昭子さん）主催の「レクリエーションフェスティバル」が開催されました。当日は、岩野田の子どもから大人まで多くの参加がありました。会場内にはスカットボール、輪投げ、開運お手玉ボードなどのゲームが準備され、にぎやかな笑顔が広がりました。

本イベントは、地域住民の交流促進と健康づくりを目的として毎年行われているもので、参加者同士が自然と声を掛け合い、世代を超えて楽しめる貴重な機会となっています。今回のレクリエーションフェスティバルで、地域のつながりがさらに深まり、皆で笑顔のあふれる一日を過ごすことができました。



ゲームの後は恒例のビンゴ大会です

岩野田 秋の文化行事

第4回岩野田文化講演会



鹿取さんの道路話に聞き入る皆さん

10月4日（土）、岐阜市北部コミュニティーセンター大集会室にて、第4回岩野田文化講演会が行われました。今回は「～岐阜の知られざる道、不思議な道の魅力について知ろう～」をテーマに、テレビでもおなじみの道路研究家で岐阜市在住の鹿取茂雄（かとり・しげお）さんをお迎えしました。あいにくの雨模様となった土曜日の午後でしたが、鹿取さんの人気は想像以上で、岩野田地区以外からの参加申し込み者 65 名を含む 110 名もの方が参加くださり、会場は熱気に包まれました。鹿取さんは、これまで全国各地で出会ってきた“道”の数々を、豊富な写真とともに紹介。険しい山あいを走る国道や、かつて人々の生活を支えた旧道、今は地図の片隅にひっそりと残る廃道など、それぞれの道に秘められた物語を、ユーモアを交えながらわかりやすくお話してくださいました。

令和7年度岩野田文化祭



あいさつ運動ポスター優秀作品の表彰

11月8日（土）令和7年度岩野田文化祭が岩野田小学校体育館で開催されました。今年の岩野田文化祭は、山口善哉さんのトランペット演奏「ハトと少年」で感動的な幕開けとなりました。

今年の岩野田あいさつ運動ポスター優秀作品表彰式では、作品応募者が岩野田小学校の子供たちに対し、岩野田中学校ボランティアの生徒さんたち4名が司会・進行をつとめてくれました。受賞された皆さんおめでとうございます。



ステージ発表 アンダンテの皆さん

また、ボランティアとしてお手伝いいただいた皆さん、ありがとうございました。秋晴れの清々しい土曜日、300 人の岩野田の皆さんが一緒になって楽しい一日を過ごすことができました。

令和7年川柳大賞

今年、岩野田まち協ホームページ「川柳の部屋」には、17 句の作品が寄せられました。いずれも地域の出来事や日常の一コマを題材にした、味わい深い句ばかりでした。川柳大賞の選考は、まち協の役員・事務局員 17 名による投票で行いました。その結果、令和7年の大賞には、下記の句が選ばれました。



令和7年 岩野田まち協 川柳大賞

このカード 差すの？ かぎすの？ タッチなの？ — 鳥羽川のカワウ さん—

その他の投稿作品は、岩野田まちづくり協議会ホームページ「川柳の部屋」をご覧ください。
来年も、地域の皆さんによるウイットに富んだ川柳をお待ちしています。奮って投稿してください。

～ 事務局だより ～



今年も「岩野田まち協だより」をご覧いただき、ありがとうございました。一年間を振り返ると、地域の皆さんの協力や温かい笑顔に触れる機会が本当に多くありました。健康ウォーキング、納涼夏祭り、防災避難訓練、文化講演会、文化祭、清掃活動、レクリエーションフェスティバル、そして川柳大賞——どの場面でも世代を越えた交流が生まれ、岩野田の地域力の強さを改めて実感しました。この「事務局だより」を書いている今は、秋の慌ただしい行事が一段落し、少しほっとしているところです。身近なところで支え合える安心感は、地域に暮らす私たちにとって大きな励みとなります。岩野田まちづくり協議会はこれからも、皆さんが気軽に参加できる活動や行事を大切にしながら、地域のつながりを育むお手伝いをしていきたいと考えています。

来年も笑顔あふれる岩野田を目指して、役員・事務局一同努めてまいります。

どうぞ良い年末年始をお過ごしください。

（岩野田まちづくり協議会 事務局（久））

【岩野田地区人口統計】令和7年12月1日現在 世帯数 3,373 世帯 人口 6,824 人（男 3,237 人、女 3,587 人）